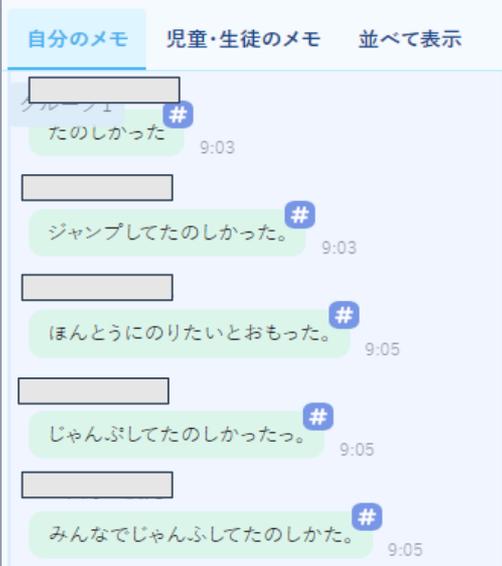


## 【1年 国語 くじらぐも】「気づきメモで振り返り共有」



自分のメモ 児童・生徒のメモ 並べて表示

たのしかった # 9:03

ジャンプしてたのしかった。 # 9:03

ほんとうにのりたいたいとおもった。 # 9:05

じゃんぷしてたのしかった。 # 9:05

みんなでじゃんぷしてたのしかた。 # 9:05



## 【実践について】

単元終了時の振り返りを学習支援ソフトの気づきメモで共有する。

## 【成果と課題】

- 振り返りを即時に共有でき、感想の伝え合いができた。
- タブレット端末を使って、初めて振り返りができ、楽しく活動した。

## 【5年 社会 「自動車をつくる工業」】「オンライン社会科見学・授業」



## 【実践について】

ウェブ会議ソフトを活用して、自動車会社による社会科の学習を行った。第2回は実際に来ていただき、iPadを用いた体験的な学習を行う予定。

## 【成果と課題】

- 学習がより身近となり、意欲的に取り組むことができた。
- 移動時間のロスがなかった。
- ▲ BGMと声等の音量の調整が難しい。

【6年 算数 「比」】「単元内自由進度学習の計画・実行表としてのスプレッドシート活用」

進め方	今やっている場所	計画	目指す方向	現在地の確かめ (最低10分ごと)	取り組み分析 (+ - →)	算数の学び (! ? ☆)
自分で	④P.144	★は少し、できれば交流する。でも進むのちやる(自分で)	すすむ (...)	🌙	+今回は、よかった！144の鉛筆問題が解けなかったのは少し残念だった... ⑤は次回の最初で終わらせよう！という努力をする！	
友達と	②P.142	友達とやる	高める	👉 交流希望！	友達と考えたから課題が進んだ	比の値 キーワード 比は等しい
自分で	②P.142	・まずは自分でやる。 ・困ったら友達とやる。	高める	😞	+ 困った時に友達と問題を解いたり、課題を考えたりした。 - 目的がなくてもお花畑に行ってしまった。 → 目的を持ってお花畑に行ったり月に行く時間を作ったりする。	
先生、友達	②P.142	👉 入れる	高める (...)	🌙	太陽入れられなかった 体調が悪かったから、途中寝た。	比には比の値と比には等しいというもある
先生、友達	②P.142	交流をする 困ったら友達と先生に聞いたりする	高める (...)	🌙	交流できた!! (2人) 困ったとき、友達や先生に聞いた	比は等しいものがある!!
自分で	②P.142	太陽と月どちらにも行き、前半月で後半太陽に行く。太陽が少し多めで行く。月で疲れたら自分から短くお花または太陽にいきリフレッシュする。142ページを終わらせる	高める	🌙	+月にたくさん行けた。月で疲れて太陽少しでも行けた。142ページを終わらせられた。 -まだ習ったことを理解しておらず鉛筆1の問題がほぼ当たらなかった。お花にも結構行ってしまった。 →習ったことを完全理解し、現在地を知るえんぴつ問題をやる。お花に行かないために行かされないようにする	比の値と比は等しいがわかった。比の書き方わかった

【実践について】

単元内自由進度学習を進める際の現在地を把握したり、自己の学び方を意識して調整したりすることができるようにした。

【成果と課題】

- 自己の学習への取り組み方を方向づけ、活動に対するメタ認知を促すことができた。
- 友達の現在地が可視化されるため、協働が生まれやすかった。

# 【校内研修】 「協働編集・相互参照・非同期型の校内研修」

<p>4/25表現、評価</p> <p>主體的に取り組む態度に關しての評価で、単元の初めにするというのを聞き、もっと授業への見通しをもたせ、子供がこの単元のゴールは何なのかを誰もがわかるように説明が必要だと思った。その見通しを子供が理解し、そのゴールに向かってどのように自分なりの計画を持っているのかを見て、評価していきたい。</p> <p>この単元でどう見取るか、もっと教材研究をしなくてはと思いました。単元が始まる前に、その単元を通しての評価基準を設定しなくては、とも思いました。教員も目標から「問い」を持って生活することが「これってどうしてかな」という子どもたちの問いにつながるのかなと思いました。</p>	<p>5/1見方・考え方</p> <p>授業の見方・考え方にあった「根拠をもとに筋道を立てて考える」から、もっと全員が既習を活かして学べるようにしていきたい。そのために、授業の初めに前回の復習だけで終わらせるのではなく、もっと前に学んだことも確認する時間をとりたい。</p> <p>見方・考え方を働かせるって本当に難しいなあと思います。今度回工でやってみようかなと思います。つまみ食いながらも、トライ&amp;エラーを繰り返していきたいです。</p>	<p>6/5個別最適な学び</p> <p>児童が安心して発表できるように「児童の答えを、×つけずにありのままを受け止める」ことを大切にしていきたい。そして、振り返りとして◎・○・△を書いて終わってしまうので、これからどうするまで考えられる時間を取りたい。</p> <p>研修を受けてから、ある科目だけ、(1、2年生にブレゼンで教えてあげよう) 全体のめあての下に「自分のめあて」「ふりかえり」「次はどうしたいか」を書くワークシートを作って活動してみました。「自分のめあては、一人一人違っていていいんだよ」と言うと、「ほとんどノートを取らないTさんも書いていました。自分で目標を考えるのが難しいだろうと思っていたので、申し訳ない、と同時に、みんなやり方が違えばもっとやるのね?！」と思いました。単</p>	<h3>評価について</h3>	<h3>校内研修の振り返り</h3> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>校内研修①</td> <td><a href="#">スタート (心理的安全)</a></td> </tr> <tr> <td>校内研修②</td> <td><a href="#">評価①、見方・考え方</a></td> </tr> <tr> <td>校内研修③</td> <td><a href="#">個別最適な学びとは</a></td> </tr> <tr> <td>校内研修④</td> <td><a href="#">探究的な学び、評価②</a></td> </tr> <tr> <td>校内研修⑤</td> <td><a href="#">指導案作成にあたって</a></td> </tr> </table>	校内研修①	<a href="#">スタート (心理的安全)</a>	校内研修②	<a href="#">評価①、見方・考え方</a>	校内研修③	<a href="#">個別最適な学びとは</a>	校内研修④	<a href="#">探究的な学び、評価②</a>	校内研修⑤	<a href="#">指導案作成にあたって</a>
校内研修①	<a href="#">スタート (心理的安全)</a>													
校内研修②	<a href="#">評価①、見方・考え方</a>													
校内研修③	<a href="#">個別最適な学びとは</a>													
校内研修④	<a href="#">探究的な学び、評価②</a>													
校内研修⑤	<a href="#">指導案作成にあたって</a>													

## 【実践について】

スプレッドシート、ジャムボードを用いてクラウドの利点を生かした校内研修を行った。また、研修スライドのリンクを共有し、見たいときに見られるように工夫した。

## 【成果と課題】

- 同僚がどんなことを考えているのかが一目で分かり、協働しやすかった。
- 「繰り返し資料を見ることができた」という声があった。